

発行/四国ゴルフ連盟

松山市福音寺町55-1

〒790-0921

TEL 089-990-3260

FAX 089-990-3261

四国ゴルフ連盟会報

No.95

第43回四国ジュニアゴルフ選手権競技 北条カントリー倶楽部 〈7/24・25〉

四国ジュニア選手権競技は、男子・女子15歳～17歳の部、男子・女子12歳～14歳の部で争われました。15歳～17歳の部の男子は、西山陽斗選手(香川西高2年)が5ホールに及ぶプレーオフを制し優勝、女子は岡里音選手(生光学園高3年)が初日4位から二日目5アンダーをマークし2位と2打差で優勝しました。

12歳～14歳の部は、男子が森下紘選手(角野中2年)、女子は澤田珠加選手(高浜中3年)が優勝しました。澤田選手は連覇を果たしました。

なお、西山陽斗選手は日本ジュニア選手権競技でもプレーオフを制し見事優勝、3年連続で四国勢が日本一の栄冠を手に入れました。



男子15歳～17歳の部優勝
西山 陽斗選手



女子15歳～17歳の部優勝
岡 里音選手



男子12歳～14歳の部優勝
森下 紘選手



女子12歳～14歳の部優勝
澤田 珠加選手

《男子15歳～17歳の部》 6,903yd Par72

POS	PLAYER	SCHOOL	TOT	1R	2R	O	I
優勝	☆★西山 陽斗	香川西高②	139	68	71	36	35
2位	S★松井琳空海	第一学院高③	139	70	69	35	34
3位	S S武田 紘汰	生光学園高②	140	68	72	34	38
4位	☆★福原 渡夢	高知中央高③	141	71	70	35	35
4位	☆★露谷 咲真	高知中央高③	141	69	72	36	36
6位	☆★佐賀野祐生	明德義塾高①	143	74	69	33	36
6位	☆★浅井 晴太	松山聖陵高①	143	73	70	35	35
6位	☆★浅田千年樹	高知中央高②	143	71	72	35	37
9位	☆★今田 一輝	香川西高②	144	72	72	37	35
10位	★中杉 桜盛	明德義塾高②	147	74	73	34	39
11位	★矢野 瑞樹	生光学園高①	148	75	73	36	37

《男子12歳～14歳の部》 6,903yd Par72

POS	PLAYER	SCHOOL	TOT	1R	2R	O	I
優勝	☆★森下 紘	角野中②	142	71	71	35	36
2位	☆★露谷 斗真	一宮中③	143	73	70	36	34
3位	☆★中村 龍世	丸亀西中③	150	76	74	37	37
4位	☆★水野隆太郎	徳島文理中②	154	82	72	34	38
5位	★町田虎太郎	土佐塾中②	157	75	82	38	44
6位	中川 湧聖	小松島南中③	158	77	81	39	42
7位	竹井 一起	鴨川中③	161	82	79	39	40
7位	岸本 貴裕	明德義塾中③	161	82	79	38	41
7位	石綿 佑羽	拓南中②	161	78	83	42	41
10位	青野 純征	今治明徳中③	164	84	80	41	39
10位	星野 泰輝	明德義塾中②	164	83	81	40	41

《女子15歳～17歳の部》 6,110yd Par72

POS	PLAYER	SCHOOL	TOT	1R	2R	O	I
優勝	☆★岡 里音	生光学園高③	138	71	67	35	32
2位	☆★高岸 鈴	生光学園高③	140	68	72	37	35
2位	☆★森村 美優	高松中央高③	140	68	72	35	37
4位	☆ S井上蒼海奈	太平洋学園高②	141	72	69	35	34
5位	☆★中村 巴南	明德義塾高③	142	72	70	33	37
6位	☆★山崎 晴稀	香川西高①	144	72	72	38	34
6位	☆★村尾 実咲	高知中央高③	144	70	74	38	36
8位	★神部 芽依	高知中央高③	146	74	72	37	35
9位	★小林 桃幸	高松中央高③	148	75	73	37	36
9位	★佐藤 小洛	明德義塾高②	148	74	74	36	38
11位	★堀部 葵	明德義塾高③	150	74	76	38	38
11位	★山下 徹	香川西高①	150	73	77	40	37

《女子12歳～14歳の部》 6,110yd Par72

POS	PLAYER	SCHOOL	TOT	1R	2R	O	I
優勝	☆★澤田 珠加	高浜中③	143	71	72	36	36
2位	☆★森本 寿叶	明德義塾中③	146	74	72	34	38
3位	☆★前川 実桜	阿南中③	148	71	77	36	41
4位	☆★前田 絢音	協和中②	153	75	78	36	42
5位	鵜足 朋花	協和中②	155	81	74	37	37
6位	森本 桃華	富田中②	159	82	77	39	38
7位	小川 琴海	高浦中②	161	85	76	37	39
8位	藤本りり子	城東中①	166	87	79	38	41
9位	中田 美咲	長尾中①	169	86	83	39	44
10位	西内 乃彩	中村中②	170	81	89	42	47

☆印は日本ジュニア出場選手。
★印は全国高等学校中学校ゴルフ選手権大会出場選手。
(Sはシード選手)

第43四国クラブ対抗決勝競技

土佐カントリークラブ 〈8/7〉

道後ゴルフ倶楽部が初優勝

土佐カントリークラブにおいて、予選を勝ち抜いた21倶楽部から選抜された選手による倶楽部の名誉をかけた熱戦が繰り広げられました。若手、ベテランとも実力をいかんなく発揮した道後ゴルフ倶楽部が昨年の3位から順位を上げ、悲願の初優勝を飾りました。



(6,275yd Par72)

順位	クラブ名	チームS	最小S	最多S
優勝	道後ゴルフ倶楽部	369	70	88
2位	高知ゴルフ倶楽部	374	73	84
3位	レオマ高原ゴルフ倶楽部	377	71	83
4位	琴平カントリー倶楽部	378	70	82
5位	土佐山田ゴルフ倶楽部	378	71	87
6位	高松グランドカントリー倶楽部	379	66	86
7位	高松ゴールドカントリー倶楽部	379	72	83
8位	宇和島カントリー倶楽部	381	69	81
9位	サンセットヒルズカントリー倶楽部	382	73	100
10位	志度カントリー倶楽部	383	74	81
11位	松山国際ゴルフ倶楽部	383	68	83
12位	松山シーサイドカントリー倶楽部	383	72	84
13位	土佐カントリー倶楽部	385	73	86
14位	新居浜カントリー倶楽部	387	72	83

順位	クラブ名	チームS	最小S	最多S
15位	Kochi黒潮カントリー倶楽部	387	73	86
16位	徳島カントリー倶楽部	387	74	86
17位	サンライズヒルズカントリー倶楽部	399	78	83
18位	御所カントリー倶楽部	400	74	85
19位	タカガワ西徳島ゴルフ倶楽部	400	77	85
20位	四万十カントリー倶楽部	408	79	89
21位	高松カントリー倶楽部	411	80	85

【個人表彰の部】

順位	氏名	所属	スコア
1位	谷本伊知郎	高松グランドC	66
2位	久保 崇	松山国際G	68
3位	板崎 信吾	宇和島C	69

第31回四国グランドシニアゴルフ選手権競技

高松グランドカントリー倶楽部 〈9/3・4〉

近藤 克久選手 (レオマ高原G) が連覇

第31回四国グランドシニアゴルフ選手権競技が、香川県高松グランドカントリー倶楽部において70歳以上の136名の選手が参加し開催されました。初日首位タイで二日目スタートした近藤克久選手 (レオマ高原G) が踏ん張り、2位に4打差で見事連覇を飾りました。

上位4名が日本グランドシニアゴルフ選手権競技 (11/7・8 埼玉県嵐山カントリー倶楽部) に出場します。

《グランドシニア》 5,999yd Par72

POS	PLAYER	CLUB	TOT	1R	2R	O	I
優勝 ☆	近藤 克久	レオマ高原G	148	72	76	39	37
2位 ☆	市木 隆延	土佐C	152	80	72	37	35
2位 ☆	河田 永年	満濃ヒルズC	152	76	76	41	35
2位 ☆	浜田 貞雄	Kochi黒潮C	152	72	80	40	40
5位	久保田剛司	満濃ヒルズC	153	75	78	40	38
6位	増田 忠司	琴平C	154	79	75	37	38
6位	池西 清隆	新居浜C	154	78	76	40	36
6位	中西 秀樹	阿南C	154	76	78	38	40
9位	三野 文晴	鮎滝C	156	80	76	37	39
9位	千原 喜清	鳴門C	156	79	77	40	37
9位	溝渕 康裕	志度C	156	72	84	41	43

☆印は日本グランドシニア出場有資格者4名。



グランドシニア優勝
近藤 克久選手

第31回四国ミッドシニアゴルフ選手権競技

高松グランドカントリークラブ〈9/10〉

大西晴来選手（エリエールG）が初優勝

第31回四国ミッドシニアゴルフ選手権競技が、台風の接近により当初の日程を変更したうえ、1日競技に短縮して、香川県高松グランドカントリークラブにおいて65歳以上の122名の選手が参加して開催されました。大西晴来選手（エリエールG）が後半好スコアをマークし、トータルパープレイで見事初優勝を飾りました。

上位7名が日本ミッドシニアゴルフ選手権競技（10/31・11/1 福岡県門司ゴルフ倶楽部）に出場します。

〈ミッドシニア〉 6,332yd Par72

POS	PLAYER	CLUB	TOT	O	I
優勝 ☆	大西 晴来	エリエールG	72	38	34
2位 ☆	曾我部和幸	タカガワ新琴南G	73	38	35
2位 ☆	二宮 孝弘	宇和島C	73	35	38
4位 ☆	宮内信太郎	道後G	75	39	36
4位 ☆	谷測 一幸	土佐山田G	75	38	37
6位 ☆	崎山 俊紀	今治C	76	40	36
6位 ☆	山下 洋二	土佐C	76	39	37
8位	佐藤 嘉高	エリエールG	77	41	36
8位	筒井 清道	屋島C	77	40	37
8位	黒川 一宏	鮎瀧C	77	39	38
8位	喜田 浩	高松グランドC	77	39	38
8位	雉尾 誠治	タカガワ新琴南G	77	39	38
8位	福岡 浩二	愛媛G	77	38	39
8位	山本 勝行	Kochi黒潮C	77	38	39
8位	菊池 潤	エリエールG松山	77	37	40

☆印は日本ミッドシニア出場有資格者7名。



ミッドシニア優勝
大西 晴来選手

第44回四国シニアゴルフ選手権競技

鳴門カントリークラブ〈9/25・26〉

宮内信太郎選手（道後G）が2度目の優勝

第44回四国シニアゴルフ選手権競技が、徳島県鳴門カントリークラブにおいて各県の予選を勝ち上がった176名の選手が参加し開催されました。初日首位に立った宮内信太郎選手（道後G）が二日目もパープレイにまとめ、トータル5アンダー、2位に4打差で3年ぶり2度目の優勝を飾りました。

上位4名が日本シニアゴルフ選手権競技（10/23～25 三重県涼仙ゴルフ倶楽部）に出場します。

〈四国シニア〉 6,246yd Par72

POS	PLAYER	CLUB	TOT	1R	2R	O	I
優勝 ☆	宮内信太郎	道後G	139	67	72	36	36
2位 ☆	森内 信隆	松山シーサイドC	143	71	72	39	33
3位 ☆	徳永 光晴	滝の宮C	145	71	74	36	38
4位 ☆	上地 章久	土佐C	146	72	74	37	37
4位	藤井 和則	新居浜C	146	70	76	36	40
4位	曾我部和幸	タカガワ新琴南G	146	69	77	39	38
7位	黒川 栄	滝の宮C	147	74	73	38	35
7位	谷測 一幸	土佐山田G	147	73	74	36	38
9位	加本 秀明	徳島C	148	71	77	40	37
10位	三好 猛	レオマ高原G	149	72	77	38	39

☆印は日本シニア出場有資格者4名。



四国シニア優勝
宮内信太郎選手

ギ ャ ラ リ ー 席

日本でよく使われるアリソン・バンカーというものは日本人が作った名前です。東京倶楽部（駒沢・日本人が始めた倶楽部としては一番古い。9ホール）が昭和5年に東京近郊の朝霞に移ったとき英国の設計家ハリー・コルトに設計を頼んだのですが彼が高齢のため来日不可能で、弟子でもあり共同設計者のチャールズ・ヒュー・アリソンを推薦し、彼が来日して造った朝霞コースに今まで見たことの無いような深い顎のあるバンカーを配置してありました。

その後、彼は東京倶楽部の設立者の一人でもある大谷光明氏に頼まれて川奈を改造し、また関西の廣野コースを造った時にも同じようなバンカーを設置したのです。

その後、顎のある深いバンカーのことを日本のゴルファー達がアリソン・バンカーと言うようになったのです。英国では以前からある普通のバンカーですがアメリカではほとんど見られません。それはコース設計について英米では大きな違いがあるため、そこから来ています。

ところでアリソンとはどんな人かと言いますにケンブリッジ大出身でコルトの後輩です。大学では造園学を専攻し、学生時代にはゴルフでも選手の一人としてアメリカにも遠征し、またオックスフォード大との試合にも活躍しています。卒業後コース設計家を志し、コルトに私淑して一緒に仕事をするようになった人です。元々造園家ですので造ったコースは実に綺麗なコースです。

(手島皓一先生 遺稿)

〈事務局からのお知らせ〉

ゴルフは、幼児から100歳を超える超高齢者まで楽しめるスポーツです。ゴルファーは屋外の新鮮な空気の中で運動を楽しみ、精神的な健康も増進させることができます。さらにはゴルフの大会で応援する選手と一緒に歩くのも楽しいものです。また、ゴルフをする人はしない人に比べて平均で5年長生きという研究成果も発表されており、世界中の様々な研究でゴルフが心身の健康に役立つことが証明されています。

厳しい暑さも一段落するこれからの季節、ゴルフを生活の一部に取り入れ、健康で充実した生活を送っていただきたいと思います。